

木津川市教育委員会会議録

平成24年第3回木津川市教育委員会定例会

○日 時：平成24年3月22日（木） 9時36分から12時17分まで

○場 所：木津川市役所 4階 会議室4-2

○出席者：杉本清重委員長、有賀やよい委員長職務代理、西井敦子委員、小松信夫委員、森永重治教育長
(事務局) 大西教育部長、大谷理事、森本教育次長兼学校教育課長、太田社会教育課長、尾崎文化財保護室長、石井教育総務課担当課長、柳澤教育総務課長

1. 開 会 委員長

2. 会議録署名委員

委員長が、会議録署名委員を指名した。

3. 前回会議録の承認

委員長が、第2回定例会議の会議録を確認し、承認された。

4. 教育長報告

教育長が、事業報告に基づき報告を行った。

- ・ 2月29日、平成24年第1回木津川市議会定例会が始まった。
- ・ 3月1日、京都府立高校卒業証書授与式が開催された。
- ・ 3月5・6日、市議会定例会 会派代表質問が行われた。
- ・ 3月7日、市議会総務文教常任委員会が開催された。

同日、きつづ光科学館ふおとん第22回運営連絡会議が開催された。

事業縮小し、予約制を導入して当面運営する。市としても京都府とともに国に対して、存続の要望等を行っていく。

- ・ 3月14日、市立中学校卒業証書授与式を開催した。
- ・ 3月15・16日、市議会定例会 一般質問が行われた。
- ・ 3月16日、教職員管理職の異動内示を行った。
- ・ 3月18日、市制5周年記念式典が開催された。
- ・ 3月19日、市立小学校卒業証書授与式を開催した。

- ・ 3月21日、市議会定例会 一般質問が行われた。

5. 議事

《議案第16号 公民館長等の任命について》

委員長が、事務局に説明を求めた。

社会教育課長が、議案書に基づいて説明を行った。

○提案主旨：木津川市瓶原公民館、当尾公民館及び青少年山の家の館長の任命について、教育委員会の議決を求めるもの

【質疑応答】

委員からの質疑は次のとおりであった。

- ① 南加茂台公民館長は、どうなったか。館長の退任について、説明されたい。
- ② 瓶原公民館長は、67歳であるが任用可能か。

回答は次のとおりであった。

- ① 南加茂台公民館長を公募したところ、応募者がなかったため、人選について検討中。
- ② 瓶原公民館長は特異性があり、貸し館業務の鍵の受け渡し等運用上の理由から、継続して任用する。南加茂台とは業務内容が異なり、任用形態が違う。

【採決】

委員長が採決を採られ、全員一致で承認された。

《議案第17号 木津川市内私立幼稚園教材費補助金交付要綱の一部改正について》

委員長が、事務局に説明を求めた。

教育総務課長が、議案書に基づき説明を行った。

○提案主旨：市内在住で市内私立幼稚園に在籍する園児保護者の負担軽減という趣旨に基づき、市民に対してより分かりやすい補助金となるよう、名称を変更するとともに、所要の改正を行うもの

【質疑応答】

委員からの質疑は次のとおりであった。

- ① 本要綱は、現在運営されている市内の私立幼稚園を対象に補助を行うものであるが、新規幼稚園の誘致を進めるという意図も含むか。
- ② 他の市町も同様の補助制度を持っているか。

回答は次のとおりであった。

- ① 市の就学前教育の振興を図るという意味で、市内のみと限定しており、間

接的に誘致を図る意味も含む。

② 同様の補助制度の有無は、市町により異なる。

【指示】

教育長から次のとおり指示があった。

① 条文内の文言について、再度整理すること。

【採決】

委員長が採決を採られ、全員一致で承認された。

《議案第18号 木津川市教育委員会事務決裁規程の一部改正について》

委員長が、事務局に説明を求めた。

教育総務課長が、議案書に基づき説明を行った。

○提案主旨：平成24年4月1日付けで実施予定の木津川市の組織改正に基づき、
所要の改正を行うもの

【質疑応答・意見等】

なし

【採決】

委員長が採決を採られ、全員一致で承認された。

— 暫時休憩 —

6. その他

(1) 平成24年第1回木津川市議会定例会について

会派代表・一般質問において、教育委員会に関する事項の質問について

【質疑応答】

委員からの質疑は次のとおりであった。

○「バス通学児童への無料化を」について

①遠路通学について、他市町の状況も踏まえ、検討が必要ではないか。

回答は次のとおりであった。

①市全体の状況について、実態の把握、公共交通機関の利用状況など総合的に
資料を整理して、時間をかけて検討・議論したい。

(2) 平成24年度 指導の重点について

・平成24年度の策定に伴う改善点は次のとおり

○学校教育指導の重点について

①市教育振興計画の策定を進めており、指導の重点はこれに基づき作成する必要があることから、平成24年度は大幅な変更は行っていない。

②市の教育の重点を絞り、簡潔に明示した。

③京都府教育委員会の「学校教育の重点」「社会教育を推進するために」との関連性をより明確にする。

これまでの基本的な内容を踏襲して、より簡潔明瞭な形にした。

④保・幼・小・中連携、地域連携という縦横の広がりある教育や、東日本大震災を教訓とした防災・安全教育に一層取り組む姿勢を明確化した。

○社会教育指導の重点について

①平成23年度11項目から平成24年度7項目にまとめ、その他文言を整理した。

(3) 平成24年度木津川市立幼稚園入園式、小中学校入学式出席者（案）について

(4) 平成24年度教職員人事異動に伴う辞令交付式（離任式・着任式）の開催日程について

(5) その他

- ・当尾小学校閉校式について
- ・学校における事故対応について

(6) 次回委員会の開催日程について

次回委員会は、平成24年4月18日（水）午前9時30分から開催することを決定した。

委員長、会議を閉会した。